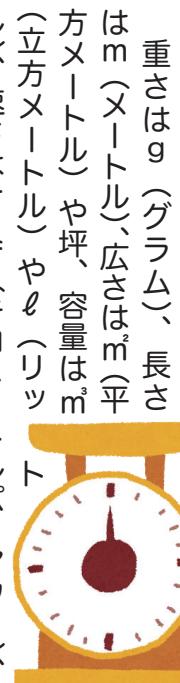


パソコンいわくら教室新聞

令和初めての教室新聞です。今年もよろしくお願いいたしました。今回のトーマは、よく耳にある「単位」についてです。パソコンをスマホを、様々な場面で見聞きします。

様々な単位

普段よく使う単位は、物差しや秤で測ったりと、実態のあるものなので理解しやすいと思します。



重さはg（グラム）、長さはm（メートル）、広さはm²（平方メートル）や坪、容量はm³（立方メートル）やL（リットル）、速さはkm/h（キロメートルパーアワー）、温度は°C（度）、電圧はV（ボルト）など、まだあります。これらは普段の生活の中で実際に目にしたり使うことが多いので、今更説明も必要ないでしょ。

また、よく使いつづなびパソコンソフトで目にするようになった「文字の大きさ」は「ポイント」を使います。「10.5」などが初期設定されています。1ポイントは約0.3mmほどの大きさの文字、といふことになります。

これまでに慣れで事足りたのですが、「デジタル時代になつてきて一気に扱う単位が増えました。

デジタルで使う単位

記憶容量を表す単位

ノンピュータが扱う最小の単位はbit（ビット）。一ビットで0か1を表現であります。8ビットで1Byte（バイト）これで半角文字（アルファベット、数字や記号）一つを表現であります。日本語一文字は2バイト必要です。1024 Bで1 KB、その後千倍ごとに単位が繰り上がり、1 MB（メガ）、1 GB（ギガ）、1 TB（太リ）となります。

日安は一枚の写真で500KBから1MB、1時間のテレビ番組を録画するには約10GB必要です。CDディスクは700MB、DVDディスクは5GB、ブルーレイディスクは25～50GBの容量があります。SDカードやUSBメモリなどは16GBとか128GBなど様々なタイプがあります。

画像の大きさを表す単位

ピクセル（Pixel）という単位を使います。画素とも言います。縦と横のピクセル数で大きさを表します。ピクセルとは画像を構成す

最近のトレーナー放送も画質が良くなつておいており、4Kや8Kなども登場します。これは横のピクセル数の10倍で約4000点を示します。4Kでは縦2160、横3840ピクセルの映像です。これよりのフルハイビジョンより倍の解像度です。キレイなはずです。対応したテレビも購入すればよくなります。

データの転送速度を表す単位

容量を表すビットを使い、一秒間にどれだけビットのデータを転送できるかの単位です。bps (b/s) ビット/パーセコンドを使います。各家庭の光回線を通した転送速度は100Mbpsです。数値が大きくなるとストレスなくネットを楽しめます。

スマートフォンでよく聞く単位

スマートフォンに保存できるデータ容量の単位。iPhoneは内蔵型なので64、128、256、512GBがあります。AndroidはSDカードを使いますので、カードの種類になります。

同じ単位ですが、通信量契約（パケット通信）に2GBや5GBなど、1か月に通信できる容量を取り決め契約します。あくまでも田舎ですが、ユーチューブの動画を3時間ほど再生するなど、2GBの通信量は使ってしまいます。使い切つてしまつたら、通信できなくなるのではなく、極端に通信速度が制限されます。（文字だけのメールやワイルンの送信少し遅く感じ程度で普通に）

最近では5Gや6Gなども聞くようになりました。

これは単位ではなく、次世代通信システムの呼び名です。（5th Generation）



教室のWebページは左記アドレスから、スマート・携帯からは、QRコードからご覧いただけます。

<https://pc-iwakura.com/>

